観光まちづくりリーディングプロジェクト2022　各指標の進捗

資料４

施策名	取り組み	事業	指標	現状値	目標値	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
基本施策1 町田ならではの地域素材の洗い出し・磨き上げ	(1-1)「町田薬師池公園四季彩の杜」を町田のシンボルに	四季彩の杜全体の連携や調和を図った一体的なコーディネートにより更なる魅力向上を図る	来園者数	115万人	125万人	134万人	134万人	139万人	129万人	
		既存イベントに新たなコンテンツを追加し付加価値を創出		（2020年度）	（2026年度）					
		中長期的な視点でブランディングを行い、何度でも訪れたくなる魅力の創出								
	(1-2)花とみどりの魅力を活かした事業の展開	ウィズコロナの時代に即した、地域が主催するさくらまつりの支援	イベント等の回数	24回／年	30回／年	23回／年	30回／年	37回／年	42回／年	
		さくら、ぼたん、ダリア、紅葉など、花やみどりを活用した季節ごとの魅力創出		（2021年度）	（2026年度）					
		フットパスの振興で地元の魅力を再発見								
基本施策2 観光まちづくりの担い手と態勢づくり	(2-1)人や情報が集まる観光ネットワークの創出	市内のイベント情報などを集約して発信するポータルの構築	ポータルサイトの訪問数	なし	18,000回／月平均	未構築	検討中	検討中	「まちだイベントナビ」運用開始	
		四季彩の杜を題材にしたワークショップの開催や、町田かるたを使った大会の開催など、町田のファンを増やすイベントの実施		（新規事業）	（2026年度）					
	(2-2)「まちなか」と「おくまち」の連携の強化	町田駅周辺施設での「おくまち」の紹介	紹介回数	なし	累計10回	累計2回	累計6回	累計8回	累計10回	
		小野路宿里山交流館での、町田駅周辺の飲食店、名産品などの紹介		（新規事業）	（2026年度）					
基本施策3 地域素材が持つ魅力の伝達と交流の拡大	(3-1)ウィズコロナのシティセールスの推進	デジタルスタンプラリーの実施	デジタルコンテンツ数	なし	累計15件	累計3回	累計9回	累計13回	累計16回	
		観光コンテンツのデジタル化		（新規事業）	（2026年度）					
		AIチャットボットの導入など								
	(3-2)季節感をアピールした情報発信	四季ごとの観光プロモーションの展開	情報発信回数	1回／年	4回／年	4回／年	4回／年	5回／年	4回／年	
		WEB媒体へのニュースレターの配信		（2021年度）	（2026年度）					
	(3-3)ロケーションの支援	ロケーション受け入れ態勢の整備	放送回数	27回／年	50回／年	96回／年	66回／年	91回／年	93回／年	
		情報番組等への情報提供		（2020年度）	（2026年度）					